

平成24年3月23日（金）
南郷小学校だより 〈第20号〉
電話58-1106 FAX 58-0461
ホームページ
<http://www.nango.myswan.ne.jp>

キャッチフレーズ:「夢・希望に向かってキラリ輝く南小っ子」

進級・進学に向けて

校長 横江 信一

『光陰矢の如し』のことわざのとおり、1年の過ぎるのは本当に早いものです。3月16日（金）の卒業式には、50名が希望に胸をふくらませ巣立っていきました。23日（金）には修了式が行われ、今年度の教育活動が一切終わろうとしております。

この1年間、ご家族と地域の皆様のお陰で、充実した教育活動を展開し、大きな成果を収めることができました。皆様の温かいご支援・ご協力に対して厚く感謝申し上げます。

さて、春休みは、子供たちにとって別れと出会いの時期であり、また、進級・進学という大きな節目に当たる時期です。

進級・進学は、子供にとっては、大人が考える以上に大きな心理的な負担となります。このような気持ちを親が理解してやり、子供が安心して新しい環境に入っていけるように応援してあげることが必要です。そのための生きるエネルギーを充電してやる場が家庭です。

春休みは、1年間の反省を基にして、子供に新たな希望と目標をもたせるとともに、新学年に向けてのエネルギーを十分に充電する期間にしていきたいと思っております。

何よりも、親が子供の1年間の努力を心から認め、ほめてやるのが大切です。やる気に満ちた状態で新学年を迎えられるように、各ご家庭でのお子さんへの配慮をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、この1年間、本校の教育活動にPTA役員の方々、保護者の皆様、地域の皆様に多大なご協力とご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。次年度もご支援をお願い申し上げまして、感謝の言葉にかえさせていただきます。

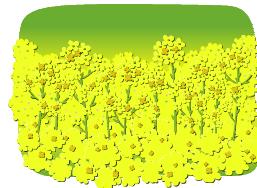


4月の主な行事予定

春休み ～4/8

9日（月）第1学期始業式
（3校時限）給食無し
10日（火）午前授業（3校時限）
入学式（13:30～）
11日～13日まで1年生3校時限
12日（木）視力・聴力検査
委員会活動
13日（金）視力・聴力検査
地区安全指導

16日（月）視力・聴力検査
地区安全指導
17日（火）全国学力・学習状況調査
18日（水）音楽集会 交通安全指導
19日（木）歯科健診 地区安全指導
21日（土）学習参観日（1校時限）
P総会・学年懇談会
23日（月）地区安全指導
25日（水）児童集会 1年生を迎える会
26日（木）代表委員会 集金日



お知らせ

☆☆☆ 離 任 式 ☆☆☆

○ 日 時： 3月29日（木） 8：30～9：00

場 所： 南郷小学校体育館 ※上靴をもたせてください。

新年度始業式・入学式について

○ 始業式 4月 9日（月）3校時限で給食はありません。

○ 入学式 4月10日（火）2～5年生は3校時限で給食はありません。
午後1時30分から入学式になります。

6年生を送る会 が行われました

3月15日（木）、卒業式の前日でしたが、6年生を送る会が行われました。これまで学校を支えてくれた6年生に、感謝の気持ちを込めて各学年が手作りのプレゼントを贈ったり、歌や合奏、クイズなどを披露しました。6年生の表情を見ていると、学校での活動をここまで頑張ってきたという満足感と、まもなくお別れするという気持ちが入り交じった複雑な様子でした…！しかし、会も終わりに近づいた頃には、明日の卒業式に向けて気持ちがまた高まってきたようでした。



大変立派な卒業式でした

3月16日（金）午前10時から南郷小学校体育館において、卒業式が行われました。当日は穏やかな天気となり、体育館も春らしくあたたかい空気に包まれました。その中で卒業生50名は、小学校生活6年間の集大成となる最後の授業に臨みました。一人一人の歩く姿、立つ姿、歌う姿などどれを見ても大変立派な態度でした。別れのことばでは、保護者の方もこれまでのお子さんの成長の跡を思い出し感激に浸っていた方が多かったようです。次の詩は別れのことばの中で歌われるものの一つです。



今日のこの時を いつか思い出す 希望と大きな夢をだいて歩いた日を
今日は旅立ちの朝がきたけど いつまでも覚えていよう この日のこと

この詩にあるように、子どもたちはいつまでもこの日の感動を持ち続け、成長していてくれることでしょう。中学校での活躍に期待したいと思います。

滋賀県長浜市立南郷里小学校からいただきました

3月のはじめに滋賀県長浜市立南郷里小学校の4年生のみなさんから、模造紙に書かれたカレンダーをいただきました。同じ南郷という名前がつく学校で、震災にあったところがないか探したところ宮城県の南郷小学校が見つかったということです。震災に負けず頑張りたいという気持ちから日にちごとにいろいろなメッセージが書かれていました。子どもたちは、毎日メッセージを食い入るように見ていました。

